

「令和3年度 横浜市総合防災訓練（九都県市合同防災訓練中央会場）」参加概要について

1 訓練想定

相模湾を震源とするマグニチュード8.1、市内最大震度7の地震が発生したとの想定で、防災訓練を実施します。

2 訓練スケジュール

第1ステージ（ライフライン等復旧訓練）は10時00分から始まり、第2ステージ（海上訓練）に移行したのち、西区の皆様に参加していただく、第3ステージになります。

第3ステージ（陸上訓練②）					
耐震バース	7	避難誘導訓練	11:05～ 11:20 (15)	市民による避難誘導・救出・応急手当 市民による初期消火	西区自治会町内会 西消防団
	8	搜索訓練	11:15～	被災者の搜索	消防局
	9	救出救助訓練	11:20～ 11:55 (35)	中層建物からの救助	他都市消防
				倒壊家屋（平屋）からの救助	西消防団
				倒壊家屋（2階建）からの救助	陸上自衛隊
10	応急救護訓練	11:55～ 12:00(5)	多重衝突車両からの救助	海上自衛隊	
			埋没倒壊家屋からの救助	神奈川県警察	
11	火災防御訓練	11:55～ 12:00(5)	列車脱線事故からの救助	米海軍消防隊	
			応急救護所開設	災害救助犬チーム	
			医療救護	日本赤十字社 横浜市医師会 横浜市歯科医師会 横浜市薬剤師会 DMAT・YMAT 消防局	
			消防車・船舶による一斉放水	消防局・西消防団 海上保安庁	

3 訓練会場全体像（耐震バース）



4 参加いただく訓練内容

避難誘導訓練（西消防団の団員も住民役となり皆様をサポートする予定です。）

(1) 避難・応急手当

建物から避難した後、三角巾による負傷者への応急手当、負傷者搬送等を行います。

※ 負傷者役も実施します。

(2) 初期消火訓練

水消火器により、建物への初期消火を行います。

5 ご協力いただきたい人員

避難誘導訓練

(1) 避難・応急手当 26人（負傷者役含む）

(2) 初期消火訓練 10人

6 見学者等について

実動訓練会場は、一般見学者席を設け、市民の皆様にも訓練を見学していただけますが、コロナ感染対策として、一般見学者は次のとおり事前募集します。

※ 展示ブースは自由に見学できます。

(1) 一般見学者入場数（予定）

市民など約 1,000 人

※西区民特別枠として 100 名程度確保いたします。

(2) 一般見学者の募集

インターネットを活用して募集を行い、抽選により見学者を決定します。

（応募期間 令和3年9月1日～9月30日の予定）

(3) 地区連合町内会長の視察・見学について

地区連合町内会の正副会長の視察・見学につきましては、後日出欠席の確認連絡をさせていただきます。

問合せ先

総務局危機管理室緊急対策課

吉川・日比谷・矢内

TEL 671-2064 FAX 641-1677

災害と向き合い

生き抜く

ために

令和3年

横浜市総合

防災訓練

11.7

日

訓練会場 (横浜市西区みなとみらい1-1)

実動訓練
会場

耐震バス
10時~12時

啓発・展示
会場

臨港パーク
10時~15時

※詳しくはホームページをご覧ください。

